

文教厚生委員会 行政視察報告書

1. 視察地 1) 東京都立川市 (10月28日)
 2) 静岡県三島市 (10月29日)

2. 視察項目 1) 立川市 学校給食センター整備運営事業 (PFI) について
 「PFI (プライベート・ファイナンス・イニシアチブ) 手法
 を用いた給食センター」
 2) 三島市 学力向上への取り組みについて
 「豊かで 行き届いた 夢のある教育を実現するまち 三島」

3. 視察結果報告 (立川市)

(対応者) 教育委員会教育部学校給食課長 亀井 寿美子
 同課 管理係長 金子 裕行
 議会事務局次長 五十嵐 誠

視察概要:

立川市「学校給食共同調理場」にて、PFI (プライベート・ファイナンス・イニシアチブ) 手法を用いた給食センターの建設から運営までを15年間民間主導で行う事業について資料を用いご説明いただいた。

公設公営、公設民営、民設民営とこのPFI手法は少し違いがある。公共領域に民間資本が施設を設置し、その設置費用を複数年(15年がほとんど)で償却する形で行政が負担して、運営費も行政が毎年負担していくいわば民設の指定管理契約という形である。

立川市では最大7,000食までの能力があるため、このまま橋本市で導入には民間が採算性を取れる規模運営が維持できるか、出来なかった時にどのようなことが想定されるかなどが率直な感想である。

4. 視察結果報告 (三島市)

(対応者) 教育委員会学校教育課 指導主事 中山 靖子
 議会事務局事務局長 河野 稔
 議会事務局 主事 中村 純

視察概要：

「豊かで 行き届いた 夢のある教育を実現するまち 三島」について

- ・特に知・徳・体のうち「徳」育教育＝豊かな心の育成「豊かな感性」を育むことに重点を置いて取り組んできている
- ・平成 14 年 心の教育、平成 15 年 環境教育、平成 17 年 キャリア教育、平成 19 年 食育、平成 24 年 安全教育と年ごとの重点目標を立て実績を積み重ね継続
- ・「豊かな」環境教育では外部講師、「豊かな」食育では自校給食（昨日の立川市でも食育への取組の差に驚かされましたが三島市もすごいです）、「豊かな」安全教育では防災教育など

これら具体的事業を進める為に

- ・「行き届いた」学校支援員の配置
- ・「行き届いた」外国語指導助手 ALT10 名の配置
- ・「行き届いた」学校司書の配置 各小中学校に 1 名（1 日 4 時間）

この結果、H26 学習状況調査で

- ・学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合が高い
- ・先生は自分の良いところを認めてくれていると思っている子どもの割合が高い
- ・家で学校の宿題をしている子どもの割合が高い
- ・読書が好きな子どもの割合が高い
- ・「自分に良いところがあると思う」と答えた自己肯定感が高い（小学生 78%、中学生 75%）

と良いことがわかったとのことである。

その反面

- ・家で学校の授業の復習をしている子どもの割合が低い
- ・長時間テレビゲームをしている児童の割合が高い

など弱い傾向もわかったとのことである。

全国学力テストの結果は

- ・市全体の平均正答率や学校別の平均正答率は公表しない
- ・広報（10 月にダイジェスト、12 月に詳細情報）やリーフレット、ホームページなどで、市民や保護者に知らせる
- ・学校だよりなどで、学校の結果を保護者に知らせる

さらに今年は、

市に指導主事を 1 名増員し各学校へ頻繁に行く環境を整え、学校現場と教育委員会の考え意思疎通ができるようになり、県全体の教員年齢構成の弱点である 30～40 代の中間年齢層が不足している点を「若手教員授業力向上研

修」で補い、各学校の研修主任が集まり「学力高上研修」で学校間の横連携を強めて課題解決に取り組まれている。

市全体の「せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に」というスローガンのもとに「ガーデンシティ」「スマートウェルネス」「食育推進都市宣言」として都市そのものの健康に取り組まれている。

ここまでの事をただ漫然とお読みいただいただけでは橋本と変わらないように感じられるかもしれないが、その年の全体目標を市全体で立て積み上げていくことと、メニューを並べて全部取り組んでいるように見えて本当は何が積みあがっているか解らない状況と結果的に違いがあることではないかと考察する。

ちなみにクーラーは整備されておらず、土曜事業も特別なことをしていない。橋本市では紀見小学校が毎年取り組む課題を決めて積み上げてきた形を市全体で行ってこられたのが三島市であり、橋本でもやればできるという実感が持てた三島市への視察でした。

以上

なお、詳細については、議会事務局に資料を保管していますので、ご覧ください。